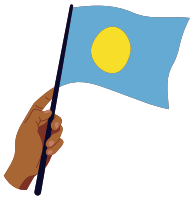
パラオからの岐阜県のみなさんへ

Alii !



1

2025 January

自己紹介

岐阜県のみなさん、こんにちは。
JICA海外協力隊2024年1次隊としてパラオに派遣中の、二ノ丸　実穂（にのまる　みほ）です。

私は、パラオのミューンズ小学校で、子どもたちに算数を教えたり、現地の先生方と授業改善に取り組んだりしています。

昨年まで、岐阜県の小学校で教員として勤務していました。現在は現職教員特別参加制度を利用して、協力隊活動をさせていただいています。

岐阜県のみなさんに、パラオのことを少しでも知っていただけたら嬉しいです。

パラオの言葉

パラオの人たちは、パラオ語と英語を話します。今回は、パラオ語のあいさつを一つ紹介します。

Alii　アリー

「こんにちは」という意味です。

いつか笑顔で「アリー！」とあいさつできたらいいなという願いをこめて、この通信のタイトルにしました。

パラオってどんな国？

日本からまっすぐ南へ約3000km。広い太平洋に浮かぶ小さな島国が、パラオ共和国です。

透き通った海と青空が、とても美しく、旅行に来る人も多いです。

日本との時差は0時間なので、日本が朝8時ならパラオでも朝8時です。

実は昔から日本とのつながりが深い国で、日本のことが大好きなパラオ人がたくさんいます！

暑いクリスマス！

先月はクリスマスがありましたね！

パラオは1年中夏なので、クリスマスも暑いです。

写真のように、雪だるまがサングラスをしていたり、クリスマスツリーに貝がらを飾ったりしていて、日本との違いが面白いです。形は少し違いますが、パラオのクリスマスも盛り上がりました。

つながりを大切に・・・

パラオに来て、4カ月が経ちました。温かいパラオ人たちに支えられながら、毎日元気に活動することができています。故郷である岐阜県にも、支えてくださる方がいることを忘れず、2025年も健康第一で活動していきます。この通信では、お子さんにも読みやすい内容を心がけて発信していくつもりです。次回も楽しみにしていてください。最後まで読んでいただき、ありがとうございました。